
ある恋人たちの会話

葉月 クロエ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ある恋人たちの会話

【NZコード】

N3506D

【作者名】

葉月 クロヒ

【あらすじ】

ある恋人たちの会話。男と女のすれちがいと冷酷な現実。

ねーえ。

もしも、私がああなたより先に死んだらどうする?
そりや悲しいわ。

悲しくて悲しくてたまらないよ。
でも、僕が君の後を追つたりなんてことはしないだろうな。
そうなの?

だつて僕の人生は僕のものだよ。

君と僕の人生は違うものじゃないか。
僕が君の後を追つて自殺しても君に会える訳じゃないんだし。
でも、でも、あたしが、恋人が死んじやつたのよ!?
悲しくないの?

悲しい、つて最初に言つたじゃないか。
悲しいよ、たまらなく悲しい。

でも、あたしの後を追つて死んじやつたりしないんでしょ?
ああ。

そんなことをしても無意味だからね。

どうして泣くんだい?

別に、あたしはあなたにあたしの後を追つて欲しい訳じゃないの。
だけど、あたしがもしも死んじやつたら、あたしの後を追つて死ん
でくれるくらい愛されてる、つて思いたかったの。

ただそれだけだつたのに。

君はよく分からぬことを言つなあ。

僕が君の後を追えば、僕が君をとてつもなく愛してる、つてことにな
るのかい?

突發的なセンチメンタルかもしれないじゃないか。

それよりは現実的に考えた方がいい。

ほら、また泣く。
だって。

.....。

現実的ってどういうこと?

つまりね、突発的なセンチメンタルでもない限り、後追い自殺なんて存在しないんだよ。

何故かっていうと人は人よりも自分が一番可愛いものだからね。人は、人の為になんか死ねないのさ。

現実はそんなものだよ。

でも君が死んだら僕は悲しいんだよ。

たまらなく悲しいんだよ。

それじゃ満足出来ないのかい?

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3506d/>

ある恋人たちの会話

2010年10月15日21時15分発行